

京都の情報

真夏の京都情報です。(^^)

**嵐山の鶺鴒** (あらしやまのうかい)

鶺鴒は、岐阜市の長良川が有名ですが、京都の嵐山でも、鶺鴒をしています。規模的には、長良川に比べると小さいですが、京都の暑い夏を楽しむには、十分ではないかと思います。場所は、大堰川（おおいがわ）と呼ばれる一帯で、鶺鴒が行われます。

嵐山で有名なのは、渡月橋（とげつきょう）。この渡月橋を境にして、上流は大堰川、下流は桂川（かつらがわ）と呼び方が変わります。ちなみに、その大堰川の上流は、保津川（ほづがわ）と呼ばれていて、保津川下りを楽しむ川です。一本の川なのに、場所によって呼び名が変わるのも興味がわきますね。（保津川下りは、また後日、ご紹介したいなあと思っています。）

さて、鶺鴒にお話しを移します。平安時代の京都の嵐山・嵯峨野一帯は、貴族の隠居場所や別荘であったりしたところでした。そして、千年も昔から、この嵐山で、鶺鴒を飼いならし、この夏の時期に、鶺鴒を楽しんでいた貴族がいました。とっても、風流ですね。この嵐山の鶺鴒は、その再現です。

夏の期間中（7月1日～9月15日）やっています。時間的には、夕方7時頃から出帆して、約一時間乗船し、鶺鴒を見ます。乗船プランは、様々です。一般乗合船、宮廷鶺鴒船、貸切船、食事付き貸切船などもあります。詳しくは、鶺鴒を運営している会社に聞いてみてください。

嵐山通船株式会社 TEL 075-861-0302

Web の、<http://www16.plala.or.jp/kyoto-yakatabune/05.html>でも案内しています。

2,000 円前後くらいで乗船できます。天候や水位の状態によって、運休などあります。



京都への旅行のご相談などもお気軽に声をかけてください。お困りの着物のシミなどについても、お気軽にご相談ください。